第１２６号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX　03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

全国19職場でストライキ突入！

ゼロ回答に抗議 要求の前進求めて

18春闘は、2月19日に要求書を郵政グループ各社に提出し、7回の交渉を重ねてきました。3月7日の交渉で会社は、「非正規社員の均等待遇はこれまで以上に踏み込んだとりくみをしていく」と示しました。これは東京地裁、大阪地裁で示された20条裁判の判決が影響させたものです。要員不足に関しても、「正社員の長時間労働の是正を考慮した上で、要員を配置していく」という方向性を示しました。しかし、回答は別紙に報じたように正社員へのベアゼロ、均等待遇も正社員の労働条件を切り下げた原資で、それにあてるというもので誠意のないものです。組合はこれへの抗議と要求の前進を求めて3月20日、ストライキに突入しました。

冷たい大雨の中、１１時から郵政本社前で「ストライキ突入集会」を行いました。組合員と他単産の支援者など１５０人で会社のゼロ回答に抗議しました。集会では午後からストライキを決行する銀座支部が「要員不足で過酷な労働実態で亡くなっている人もいる。こうした職場を変えていくためにストライキに立ち上がる」と決意し

葛飾新宿局、荒川局前で宣伝

銀座支部のスト支援に80人

東京地本は朝７時半から葛飾新宿局前で４０人、９時から荒川局前に６０人でストライキに連帯した集会を行いました。銀座局前にはストライキ支援に地域からも含めて８０人がかけつけました。集会では、大幅賃上げ、大幅増員、均等待遇と正社員化を求めてたたかう決意が出され大成功しました。